

2025 年 10 月 24 日

各 位

会 社 名： ウインテスト株式会社
(コード：6721 東証スタンダード市場)
代表者名：代表取締役 姜 輝
問合せ先：管理本部長 鎌田 文明
(TEL：045-317-7888)

「ジャパントラックショー in Fujispeedway 2025」出展のお知らせ

ウインテスト株式会社（本社：神奈川県横浜市 代表取締役：姜 輝、以下「当社」）は 10 月 26 日に富士スピードウェイ（静岡県駿東郡小山町）にて開催される「ジャパントラックショー in Fujispeedway 2025」に出展いたします。

出展場所：富士スピードウェイ Aパドック 出展者展示エリア

学校法人慶應義塾大学慶應義塾先端科学技術研究センター（以下、「慶應義塾先端科学技術研究センター」）と共同開発を進めている特許である自重補償機構技術（以下、「MGC 技術」）について、従来のトラック用テールゲートパワーリフター（重量物荷役補助装置）に代えて、モーターや油圧を利用せず安価に利用できる荷役装置としての製品化を行うものです。当社では製品の展示及びデモンストレーションをいたします。

記

■主な出展製品

トラック用テールゲートハンドリフター

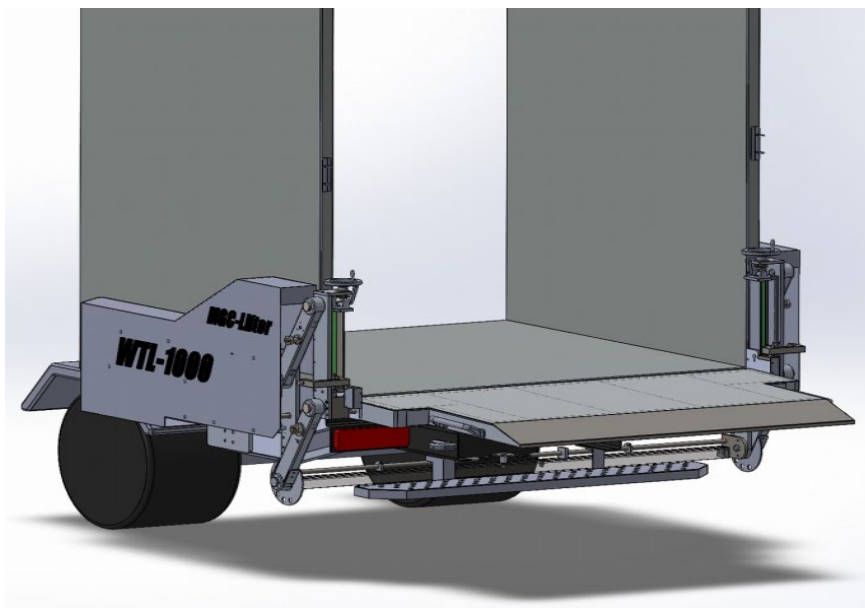
■検査装置向け工場 FA 化機器技術（「自重補償機構技術」）について

検査装置向け工場 FA 化機器技術（「自重補償機構技術」）は、慶應義塾先端科学技術研究センターと共同開発を進めております。特許等の申請については積極的に進めており、これまでに取得した特許に加え、新規の特許も申請しております。

現在、当社は同技術を民生「物流搬送市場」におけるトラック向け昇降補助装置（テールゲートリフター）として製品化を進めており、製品化に向け設計専門会社へ委託、製造会社とも協議を進め、2025 年度中には小型トラック向け製品をリリースし、2026 年度にはワンボックスバン、軽貨物向けなどの製品を順次計画してまいります。また、販売に当たっては、物流関連の協会などを通し、大手物流企業と連携し拡販を図ってまいります。

サーチラボ社によると、当該市場では、物流業界に激震が走った 2024 年問題を皮切りに、人手不足、荷役作業による怪我を防止する意味でも安価なテールゲートリフターが求められております。当該装置を普及させることにより、荷役作業の軽減を通して女性ドライバーの雇用促進につながるものと考えております。

【イメージ図】



■「ジャパントラックショー in Fujispeedway 2025」の詳細につきましては、こちらの画像をクリックしてください。



以上